

提供プログラム

- 分野①・②・③の基本プログラムから、申込み団体の実施目的や希望に合わせて選んでいただきます。

分野① 実技指導力アップ研修

- 目的 工作や遊び種目を身につけ、講師になってこどもに指導できる力を養う。
- 内容 万華鏡の遊び方・作り方、2本の縄で縄跳び、ジャグリングの基本・集中力を養う、楽しいマジックレクチャー、こども目線で紙芝居を創る・口演する…など「地域こども体験プログラム」各メニューの指導法を学ぶ。(メニューによってはできないものもあります。ご相談ください。)
- 手法 自分ができるだけでなく、初歩的なことをこどもに教えられるように、ポイントを指導します。

分野② 実技を通じたコミュニケーション力アップ研修

- 目的 こどもと一緒に実技に取り組む中から、コミュニケーション力を身につける。
- 内容 こどもとのコミュニケーションを高める研修、こどものやる気を引き出すコーチング研修、障がいがあるなど、さまざまなこどもを含む集団の遊び方研修。
- 手法 地域こども体験プログラム講師が持っている、長年にわたってつちかかってきた専門的な経験やノウハウの蓄積に直接触れることを通して、コミュニケーション力を高めるための技術を身につけます。

分野③ こども体験活動企画力アップ研修

I こども体験活動安全管理

- 目的 こども体験活動に事故があってはなりません。
しかし、何でも「危ないからダメ」では活動は成立しません。
指導者が安全管理の大切さを身をもって体験し、考えることで事故の危険は確実に減らすことができます。
- 内容 野外活動の事故事例とリスクマネジメント、指導者に求められる安全対策、心構え、法的責任危険予知トレーニング…など。
- 手法 リスクの考え方や事故事例紹介は講義。危険予知トレーニングはグループディスカッション。

II こども体験活動企画お助け会議

- 目的 「新しい活動に取り組みたいけれど、日常活動で手一杯だし、何より、どこから手をつけてどう進めたらよいのか？」の声にお応えします。地域の資源を発掘し、こどもも大人もワクワクする新しい体験活動を企画しませんか。
- 内容 地域での楽しい活動事例に学ぶ、企画運営の手法、地域資源の発見と活用、年間計画の点検など。企画する体験活動の分野は、仕事体験、ボランティア体験、文化体験、ものづくり体験など。
- 手法 企画ノウハウを持つNPOの若いスタッフと一緒に自由に知恵を出し合い、ワークショップの手法で作業することにより、もう一度地域を見つめなおす機会を提供し、あなた自身の力で、こどもたちが元気になるアイデアを見つけるお手伝いをします。